

# つじなかが便り



第268号

発行日 H31. 1. 1

発行 辻中 医院

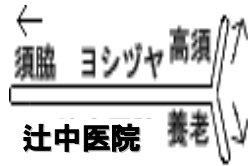
編集担当者 山田 明日香

○診療時間 眼科 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時半~6時半)  
火・木・土 → 午前(9時~12時)  
内科 月・火・木・金 → 午前(9時~12時) & 午後(4時~7時)  
土 → 午前(9時~12時)

○休診日 眼科→日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後 内科→日曜・祝祭日・水・土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

○Eメールアドレス [tsuji\\_con@mti.biglobe.ne.jp](mailto:tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp)



## A HAPPY NEW YEAR



本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます  
平成31年 元旦

岐阜県海津市平田町今尾2933  
ツジナカコンタクトレンズ  
コンタクト部 0584-66-2600  
眼鏡部 0584-66-4367

新年明けましておめでとうございます  
本年もよろしくお願ひ致します  
スタッフ一同

内科・外科・眼科  
医療法人 元樹会 **辻中 医院**  
眼科: 院長 辻中正社 内科・外科: 副院長 二村道徳  
平田町今尾2933 TEL0584-66-2600代  
つじなかが便り

## 新しい年号

院長 辻中まさだけ

新年が始まる、そして平成も終わりをづけ新しい年号に変わる。ちびまる子ちゃんに象徴される昭和の時代に生まれた私は、平成の30年間でさえ今もって心のどこかにまだまだ新しい時代である気がする。とはいえ、小さい頃にたくさんいた明治時代に生まれた方は勿論、開院時に沢山来られていた大正時代の患者さんもめっきり少なくなった。診断書類にも明治という記入欄は知らない間に無くなっている。自分なりに時代の流れに就いていこうと思っているのだが、やはり心は懐かしい昭和の時代にあるのだろうか？

とにもかくにも、昨年に医療法人元樹会「辻中眼科」は高校の同級生である二村副院長を招聘して父親開設時本来の名称である「辻中医院」に戻った。この名前を彼と二人で大事にして次世代を生き抜いていこうと思う。

平成 30 年 12 月 23 日

## 頸動脈エコー検査と動脈硬化

副院長 二村直樹

動脈硬化では血管の内側にコレステロールなどが付着して血管壁が厚くなり硬くなります。動脈硬化が進むと血管内腔が狭くなったり閉塞したりします。動脈硬化による代表的な疾患には心筋梗塞、脳梗塞などがあります。動脈硬化の原因としては、加齢、糖尿病、高コレステロール血症、高血圧、喫煙などがあります。

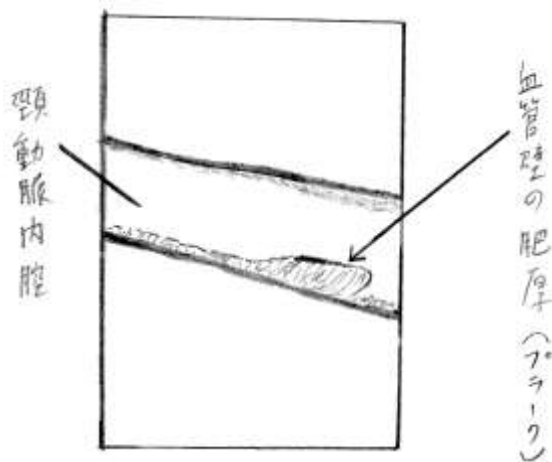
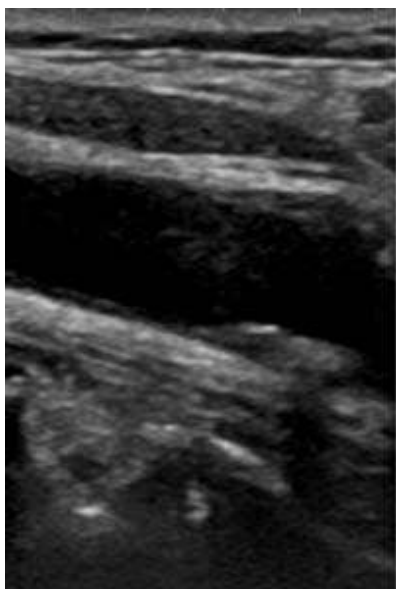
動脈硬化を評価するために頸動脈を観察する検査が頸動脈エコー検査です。血管壁の壁が特に厚くなった部分をプラークと呼びますが、プラークは血管壁から剥がれて流れることがあります。頸動脈のプラークは血管壁から剥がれて脳へ流れ、脳梗塞の原因となることがあります。頸動脈エコー検査の目的は、頸動脈の動脈硬化の程度を評価し、脳梗塞の原因となるような動脈硬化病変がないかをみることにあります。また、頸動脈の動脈硬化変化の強い方は、冠動脈疾患（狭心症や心筋梗塞）や脳卒中を発症しやすいことが報告されています。頸動脈エコーを行うことがすすめられる方は、脳血管障害のある方、糖尿病、高血圧、高コレステロール血症などの生活習慣病がある方、喫煙をしている方で、特に高齢の方です。高血圧に対する治療や高脂血症に対する治療によって動脈硬化病変の進行が抑制される、動脈硬化病変が縮小することが報告されており、高血圧や高脂血症に対する治療は動脈硬化に対する治療として重要です。

(次ページへ続く)

## 往診・訪問診療について

往診・訪問診療をご希望の方は  
院長までご相談ください。

<当院の頸動脈エコー画像>



平成30年12月27日

## 勉強会がありました！

11月15日に株式会社ツムラによる「かぜにおける漢方治療」について、そして、二村先生による「急変時の救命処置」についての勉強会がありました。まず1つ目の「かぜの漢方薬」というと「葛根湯」お思い浮かべましたが、一言で「かぜ」と言っても、ひき始めに有効なものや、こじらせた時に有効なものがあり、漢方薬で大切なのはその人に合ったものを使うことで効果が得られることを知りました。漢方薬の奥深さを知り、正しく有効的に使用するためにもっと学んでいきたいと思いました。

2つ目の「急変時の救命処置」では、もしも突然、目の前で人が倒れたら自分に何ができるのか、何をしなければならぬのかを学びました。また、当院の機材や薬品などの保管場所や使い方の確認をし、緊急時の役割の確認をしました。

「自分が助ける」という気持ちで行動することが大切であり、もしもの時に冷静に判断ができ、迅速に対応ができるように日頃から今回のような勉強会を通して、正しい知識や技術を学んでおくことの大切さを改めて感じました。

文責 平野



↑羽島市民病院より頂きました！ ↑M. Tさんより頂きました！

## 院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。  
ご希望の方は、受付までお申し付けください。